2009年度 第2回 L-ラーニング学習支援システム研究分科会記録

日 時:2009年6月19日(金)13:00-18:20

場 所:早稲田大学 中央図書館

出席者:阿部(東京歯科大学) 金子(早稲田大学) 田代(日本女子大学) 南雲(国際大学)

小田切(麻布大学・記録)

配布物: タイムテーブル、 2009年度研究分科会大会発表スケジュール(案) アンケート集計結果(蔵書点検、選書) アンケート案(ペナルティ、除籍、寄贈)

1 . 事務連絡

阿部氏より、研究分科会報告大会が12月14日(月)、15日(火)に、東京理科大で開催されることが報告された。

夏季合宿について、宿泊形式は取らないことを決めた。1日を図書館見学とし、もう1日を朝からの開催とする方向で調整する。

2 . アンケート実施について

システムが自動生成する概要 PDF では自由記述部分が途中で途切れてしまうが、この部分が重要であり参考にしたいので、概要 PDF だけでなく回答をエクセル形式でとりまとめた元表(これもシステムが自動生成する)も併せてリポジトリのコンテンツとして登録する。選書と蔵書点検のアンケートは締め切る。

ペナルティアンケート:原案を了承

除籍アンケート: 例として出されているモノを選択肢にという意見もあったが、類型化するのではなく個々の館がどの様に処理しているかについて具体的な事例を収集したいという趣旨を反映させて、一部字句修正の上、記述式のまま実施することを了承

寄贈アンケート:「寄贈の受付」についてイメージする内容が異なっていたためこの点を調整することとした。南雲氏が訂正案を作成し後日 ML で確認する。

3 . 学習支援システムについて

リポジトリを学習支援に活用できるように、インターフェースとなる Webページを別に用意する

コンテンツを多角的に扱うページとして中古車のページ、料理レシピページなどを参照し、 具体的なコンテンツについて検討した。

【インターフェースページ構成要素】(別紙イメージ参照)

- ・今日の格言:図書館員の格言
 - ・・・・このページにアクセスしてもらうことが狙い
 - ・・・・レファレンスライブラリアン格言集を使わせてもらうことはできないか
 - ・・・テロップのようにできないか
- ・TOPIC(新着リポジトリ)
- ・季節の話題
 - ・・・・例えば冬には蔵書点検について、夏ならば館内の暑さ対策についてのリポジトリコンテンツへのリンクを表示させる。
 - ・・・・後述の「旬のカレンダー:行事編」から該当する季節のものを表示させる。

- ・ ブログ(お勧めコンテンツ)
- 人気のリポジトリ(アクセスランキング)
- コンテンツ検索
 - ・・・・キーワード検索の他、アイテム(論文、ポスター、マニュアルetc)業務、 グレード、所要時間などから多角的に求めるコンテンツにアクセスできる機能
 - ・・・・検索後の表示にも業務 グレード、所要時間などを含め、各要素でソート可能にする。
- ・ 旬のカレンダー(行事編)
 - ・・・・1年間の業務を経験していなくても、おおよそのイメージがつかめるように
 - ・・・・年間の図書館行事を4月 3月順に並べたリンクを用意する。(春はオリエン テーション、ガイダンス、秋は論文作成、冬は蔵書点検)
- 旬のカレンダー(準備編)
 - ・・・・図書館行事を実施するために、実際に準備するタイミングに合わせて業務を並 べたリンク集
- ・ 体系別学習:レディメイドの学習ツールを提供
- ・ タグ・クラウド (Tag Cloud)
- ・ 図書館ギャラリー
 - ・・・・図書館の写真集
 - ・・・ステッカー (装備) 背ラベル、書架見出しなどの写真を集めた事例集
- ・本の紹介
 - ・・・・図書館員による書評あるいは感想をコンテンツにしてリンクする。
 - ・・・図書館に関する本の紹介をコンテンツにしてリンクする。

参照したページはどれも画像が効果的に使われて訪れた人の興味を引きつける構成となっている。リポジトリの機能としてサムネイル表示が可能であることを確認し、今後はできるだけアピール効果のあるリポジトリ構築を考える。また、インターフェース作成の際も画像でアピールするページ作りを目指す。

4.課題と次回日程

見学を希望する図書館があったら ML にて連絡する。

- ・現時点の候補館:東京女子大学図書館、お茶の水女子大学附属図書館
- 3 であげた各要素をどの様に具体化するかについての案を各自用意する。

次回:9月7日の週で調整。見学会および1日開催

・見学先の都合に合わせて調整する。